

〒140-8602 東京都品川区東品川 2-3-11 TEL. 03-5796-5833 FAX. 03-5796-5848 http://jtb. jp/ 2014 年第 70 号 (2014.6.27)

Tokyo ASAKUSA Estertainment Bus

訪日外国人と日本人が一緒になって楽しめる!

移動型劇場バスで観光とストリートパフォーマンスを一度に体験できる 日本初!新感覚の東京浅草エンターテインメントバス

浅草の街で侍と忍者を探せ!「サムライ&忍者 サファリ」

7月1日 発売開始

株式会社 JTB 国内旅行企画(東京都品川区 代表取締役社長:大谷恭久)と株式会社 JTB グローバルマーケティング&トラベル(東京都品川区 代表取締役:座間久徳)は、セグラスツーリズムエージェンシー株式会社(東京都台東区 代表取締役 海老原孝礼)と、浅草エンターテインメントバス「サムライ&忍者 サファリ」を企画し、7月1日(火)に発売します。

「サムライ&忍者 サファリ」は、日本で初めてとなる移動型劇場バスで、雷門やスカイツリーなどの観光スポットを巡りながら、現在の浅草にタイムスリップした侍と忍者が、浅草の町を舞台に繰り広げる捕物のパフォーマンスを楽しむ新感覚エンターテインメントバスです。名所を回るだけでは終わらない、浅草ならではのショーも楽しめるバスツアーです。

今回、ストリート・パフォーマンスを行うのは、『が~まるちょば』に次ぐ若手パフォーマーとして活躍中の『ガベジ』のコンビです。彼らが演じるサイレントコメディーは、小さな子供からお年寄りまで、また国籍を問わず誰にでも分かり易く、訪日外国人のお客様も楽しめます。

車内ではバイリンガルの男性 DJ が、英語と日本語でテンポよく周辺の観光名所やショーのストーリーをご案内します。外国人と一緒になって楽しめる企画で、語学習得に力を入れているお子様や大人の方にもおすすめです。

8月8日から9月15日までの金・土・日・祝日を中心に実施し、JTBホームページと訪日旅行オンライン予約サイト「JAPANiCAN.com(ジャパニカン)」でお申込みが可能です。

「サムライ&忍者 サファリ」のストーリーは、浅草で無料の巡回バス (パンダバス) の運行や、 浅草を中心にエンターテインメントの着地型観光素材を開発するセグラスツーリズムエージェンシー 株式会社が主に手掛けています。バスは、株式会社アイビーエスが保有する 27 人乗りの 3 列シート バス (プレミアムハイデッカー) を利用します。

観光庁が提唱する 2020 年の訪日外国人 2000 万人にむけて、JTB グループではインバウンドソリューションに積極的に取り組んでおり、その一環として、日本人と一緒に外国人も楽しめる観光の実現によるコンテンツツーリズム(エンタメツーリズム)の推進を目指していきます。





【商品概要】

コース名:「サムライ&忍者 サファリ」

開催日時: 2014年8月8日(金)~9月15日(月・祝)の金・土・日・祝日(除く 8/23・9/12)

出発時間:金曜日 1 便 15:00/2 便 18:00

土日祝 1 便 10:00/2 便 14:00

※所要時間:約60分

※出発時間の30分前より受付開始(出発時間の10分前までに受付をお済ませください。)

集合場所: 浅草二天門・アミューズミュージアム前

旅行代金: 1名席 6,900 円 2名席 6,000 円 ※3列シートバスとなります。

乗車人員: 25 名 (最少催行人員 15 名)

食事条件:無

添乗員 : 現地係員が対応します



~ Story ~

バイリンガル(日本語・英語)のDJよる歌やラップを織り交ぜたご案内で、浅草の観光名所を楽しく巡っていると・・・。

浅草の路上に設置された侍と忍者の像に突然命が宿り動き出す!?すると、忍者が侍の宝を盗んで逃げていく。追う侍、逃げる忍者。江戸の町の町人、寿司職人に飛脚、果ては合羽橋の"かっぱ"までを巻き込んで、浅草の街全体で二人の熾烈なバトルが巻き起こります!

浅草の人々の助けを借りながら、ようやく忍者を発見し、追い詰めた侍。そして、侍と忍者の最終決戦が始まる・・・。勝敗や如何に!?

~ GABEZ(ガベジ)プロフィール ~

それぞれ 10 年以上のダンス経験をもとに、2007 年からコンビでの実質的な活動を始めた MASA と hitoshi。

ストリートを中心に、ダンス、アクロバット、そして台詞を使わないお芝居を組み合わせた「ダンス&サイレントコメディー」で活躍。

2011年、「が~まるちょばプロジェクト」に正式メンバーとして参加。

近年では、海外でも引っ張りだこで、2013年はニュージーランド・オーストラリア 2 箇所・香港と、フランスとイタリアのフェスティバルに参加、台湾・韓国でも舞台公演を成功。

ストリートとシアター、どちらも言葉を使わずパントマイムをベースに、小さな子供からお年寄りまで、また国籍をも問わず誰にでも分かり易く楽しめるパフォーマンスで、人気急上昇中の2人組。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>JTB広報室 03-5796-5833

http://opt.jtb.co.jp/kokunai_opt/

JAPANiCAN

http://www.japanican.com/en/tour/